

【名女大図書館で世界を巡る】

世界の映画

様々な国や時代が舞台の、魅力的な映画を
多数ご紹介します。

秋の夜長、映画を観ながら世界旅行を楽し
むというのはいかがでしょうか。

図書館・学生インターンシップ企画展示

オペラ座の怪人(2004)

舞台は19世紀後半のパリ・オペラ座。そこでは、「オペラ座の怪人」による不可解な事件が立て続けに起こっていました。リハーサル中の事故により役を降りることになったプリマドンナの代役に選ばれたのは、無名のコーラスガール・クリステイーヌ。彼女が怪人の素顔を見てしまったことがきっかけとなり、物語は大きく動き出します。

プラダを着た悪魔(2006)

ジャーナリストを目指してニューヨークへやってきたアンディは、一流ファッション誌「ランウェイ」の編集長・ミランダのアシスタントとして採用されます。業界のカリスマであるミランダからの理不尽な命令に振り回されながら、自分がしたいことは何か、本当に大切にしたいことは何かを考えていく物語です。どの登場人物に共感できるか、話し合ってみるのも楽しいかもしれませんね。

サウンド・オブ・ミュージック(1965)

1938年、オーストリア、ザルツブルク。修道女見習いのマリアは、退役軍人であるトラップ大佐の子どもたちの家庭教師として赴任します。大佐による軍隊のような教育法で厳格に育てられた7人の子どもたちに歌うことの楽しさを伝えるマリアは、次第にトラップ一家と打ち解けていきます。思わず一緒に歌いたくなるような魅力的な歌がたくさん詰まった映画です。

プーと大人になった僕(2018)

大人になったクリストファー・ロビンは、毎日仕事に追われ、家族との時間を取れずにいました。

そんなある日、100エーカーの森からやってきたプーとの再会を果たします。プーと過ごすうちに、大人になるにつれて忘れてしまっていた大切なものを思い出していくお話です。

子どもだけでなく、かつて子どもであった全ての大人たちに観てほしい1本です。

リメンバー・ミー(2017)

ミュージシャンになることを夢見るギターの天才少年・ミゲルの家では、音楽が禁じられています。ある日、ミゲルは死者の国に迷い込んでしまい、夜が明けるまでに元の世界に戻れなければ、体が消えてしまうというピンチに陥ってしまいます。陽気なガイコツ・ヘクターとともに、元の世界に戻る方法を探すお話です。カラフルで楽しい死者の国と、登場人物たちの美しい歌声が魅力の1本です。

オーシャンズ11(2001)

4年間の服役を終え仮出所した詐欺師ダニー・オーシャンは、ラスベガスの巨大地下金庫から1億6000万ドルを盗み出すというとてつもない犯罪計画を企てます。旧友ラスティと共に、爆発物専門家、曲芸師など、各分野のプロフェッショナルをスカウトし、3つのカジノを同時襲撃するという途方もない計画に挑みます。魅力的な登場人物による華麗な完全犯罪をお楽しみください。

これらのDVDは2階AVコーナーで
視聴できます。
ご利用の方はDVDケースを持って
カウンターまでお越しください。





世界の映画

場所：
一階ラーニングコモンズ

